

## 1 論説文(説明文)の読解

論説文は筆者が主張を伝えることを目的とした文章です。筆者の言いたいことを理解することが求められますが、文章自体がすでに主張を伝えることを目的としています。そのため、読者はすべてを漠然と読むのではなく、筆者が注目してほしい部分を選んで読む必要があります。そこで大切なのが、筆者は大事な内容が大事であるとわかるように書いているという前提です。つまり、筆者がここは大事であるとわかるような表現を使っている部分を注意して読むというのが論説文の読解における正しい姿勢であると言えます。

### 1・1 読解の手順

問題を解く手順としては以下のものを勧めます。必ずしもこれに従う必要はないです。

- 1 問題の文章をすべて読む。このときに、表現から大事であるとわかる部分に線を引いて印をつけます。
- 2 設問の文を読んで問題の種類を把握し、解答の骨組みを作る。
- 3 骨組みを作った結果、解答に必要な内容になる内容を本文中の線を引いたところを中心に探す。
- 4 本文から探してきた内容を骨組みに加えることで、解答を完成させる。

この手順で想定しているのは記述解答のみです。選択解答の場合は記述解答をするように解答を作成したあとで、最も近いものを選ぶようにします。そのほかの問題でも、ここに示した手順をマスターすれば問題ないと考えます。

### 1・2 表現でわかる重要性

筆者は読者に対して効果的に主張を伝えるために、その部分が大事であると思われるような表現を使います。代表的なものを挙げると次のようになります。

否定 Aではなく、Bである。

定義 Aとは、Bである。

添加 Aであることに加えて、Bである。

強調語句 「こそ」、「まさに」、「重要な」、「大事な」などのわかりやすい語句による強調。

これらですべてというわけではないです。しかし、これらは文字を見るだけで確実にわかる簡単なものばかりです。このような表現を見つけたらその部分に印をつけるといいです。印のつけ方はあとでまとめて示します。他にも表現によって重要性を伝える方法があります。